

社 会 保 障

問題 28 事例を読んで、社会保険制度の加入に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

Aさん(23歳)は常勤の国家公務員である。Aさんの配偶者であるBさん(18歳)は無職であり、Aさんに扶養されている。

- 1 Aさんは厚生年金保険の被保険者である。
- 2 Aさんは介護保険の第二号被保険者である。
- 3 Aさんは雇用保険の被保険者である。
- 4 Bさんは健康保険の被保険者である。
- 5 Bさんは国民年金の第三号被保険者である。

問題 29 日本の社会保障の歴史に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 第二次世界大戦後間もなく、児童福祉法、身体障害者福祉法、老人福祉法が制定され、福祉三法の体制が確立した。
- 2 厚生年金保険法の改正により、1961年(昭和36年)に国民皆保険が実現した。
- 3 ひとり親世帯を対象とする手当の支給のために、1971年(昭和46年)に児童手当法が制定された。
- 4 老人医療費の無料化が1982年(昭和57年)の老人保健法の制定により行われた。
- 5 2000年度(平成12年度)から、新しい社会保険制度として、介護保険法が施行された。

問題 30 「令和3年度社会保障費用統計」(国立社会保障・人口問題研究所)による社会保障の費用等に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 2021年度(令和3年度)の社会保障給付費の総額は、160兆円を超過している。
- 2 2021年度(令和3年度)の部門別(「医療」, 「年金」, 「福祉その他」)の社会保障給付費のうち、「福祉その他」の割合は、2割を超過している。
- 3 2021年度(令和3年度)の政策分野別社会支出の割合が最も大きいのは「家族」である。
- 4 2021年度(令和3年度)の社会保障財源における公費負担の割合は、社会保険料の割合よりも大きい。
- 5 2020年度(令和2年度)の日本の社会支出は、対国内総生産比で見ると、OECD加盟国の中で最も大きい。

問題 31 社会保障の給付に係る国の負担に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 基礎年金の給付費の3分の2を負担する。
- 2 年金生活者支援給付金の費用の2分の1を負担する。
- 3 介護保険の給付費の2分の1を負担する。
- 4 児童扶養手当の費用の3分の1を負担する。
- 5 生活保護費の2分の1を負担する。

問題 32 事例を読んで、社会保険の適用に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事例〕

Aさん(47歳)は、大学卒業と就職氷河期が重なったことにより、正社員として就職することができず、現在に至るまでアルバイトとして働いている。Aさんは7歳の子と二人で暮らしている。被用者保険の適用拡大によって、それまで国民健康保険の被保険者だったAさんは初めて健康保険の被保険者となった。これにより、Aさんの状況はどのように変化するか。

- 1 新たに、国民年金の第二号被保険者となる。
- 2 児童手当の支給額が増額される。
- 3 新たに、労働者災害補償保険が適用される。
- 4 新たに、介護保険の第二号被保険者となる。
- 5 健康保険の保険料を、Aさんが3分の2、事業主が3分の1を負担することになる。

問題 33 公的年金の給付に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 老齢厚生年金は、受給権者が請求の手続きをとらなくても、支給開始年齢に達すれば自動的に支給が開始される。
- 2 老齢厚生年金を受給しながら就労する場合、収入によっては老齢厚生年金の一部又は全部の支給が停止される場合がある。
- 3 老齢基礎年金は、繰上げ受給又は繰下げ受給を選択できるが、いずれを選択しても受給額は変わらない。
- 4 障害基礎年金の受給者が遺族基礎年金の受給要件を満たした場合、両方の年金を受給することができる。
- 5 国民年金には、第三号被保険者を対象とする独自の給付として、付加年金がある。

問題 34 事例を読んで、Aさんに適用される社会保険制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事例〕

Aさん(55歳)は配偶者のBさんと離婚した。Aさんは離婚以前、国民年金の第三号被保険者及び健康保険の被扶養者であった。二人の間に子はおらず、Aさんは、現在、単身で暮らしている。離婚時に年金分割の手続きは済ませている。

- 1 離婚前は、Bさんが、Bさん自身の厚生年金保険料に加えて、Aさんの国民年金保険料を納付していた。
- 2 Aさんは、離婚前に被扶養者の認定を受けていた健康保険の任意継続被保険者となることができる。
- 3 Aさんは、離婚の前後を通じて、介護保険料を市町村から直接徴収されている。
- 4 Aさんは、分割した年金記録に基づく老齢厚生年金を、自身の支給開始年齢に達するまでは受給できない。
- 5 Aさんは、国民年金保険料の納付猶予制度を利用することができる。

問題 35 雇用保険制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 基本手当の支給に係る失業の認定は、労働基準監督署において行われる。
- 2 基本手当の所定給付日数は、被保険者期間には関係なく決定される。
- 3 高年齢求職者給付金は、失業し、一定の要件を満たした高年齢被保険者に支給される。
- 4 介護休業給付金では、介護休業開始時の賃金の50%相当額が支給される。
- 5 出生時育児休業給付金は、産後休業中の労働者に対して支給される。

問題 36 諸外国における公的医療と公的年金の制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 フランスの公的医療保険は、制度創設以来、外来診療については現物給付を原則としている。
- 2 ドイツの公的年金制度は、全国民共通の一元的な所得比例年金の構造となっている。
- 3 スウェーデンの公的年金制度は、完全積立の財政方式をとっている。
- 4 イギリスでは、租税を主財源とする医療サービスにより公的医療を保障している。
- 5 アメリカでは、連邦政府運営の公的医療保険によって国民皆保険を実現している。